

液圧拡張システム

ExpanTek Model HPS-10



水圧拡張システム ExpanTek Model HPS-10

水圧は0.35Mpa ~ 69Mpaまで

手動、自動操作

±0.35Mpa の精度

セットポイントを超えない

騒音は静か

フットペダル操作

610 幅 x 940 奥 x 1370 高 mm

重量 330Kg

拡張工程：

1. 水圧を決めるために、チューブをセットする。多くの会社は破裂点のサンプルを取って、開始点として 20-30%減圧して、必要な圧に調整しています。
2. 水圧を決められた圧力に調整する。
3. コネクターをセットする。
4. チューブに充填するためにフットスイッチを踏む。
5. パイプ内に水が一杯になるとエアブリードは閉じられ、チューブは拡張を開始。
6. 圧は一気に上昇、スプリング・バックを最小にするため、セットされた拡張圧に達するとプログラムのドエルで一旦、停止し拡張は完了。
7. 自動的に圧をおとす。
8. 圧力ゲージがゼロになった時にコネクターを取り外す。

ワンタッチ・コネクターModel 30



熱交換器に取り付けた状態



Air bleed valve

コイル内に入っている空気を抜くバルブ



コネクターair bleed valve 付き



三つ割コレット



コレット



Model 30

入口と出口側の両方にコネクターが必要です。